

# ハチョ DX 無料体験版利用規約

## 第 1 章 総則

### 第 1 条（目的等）

この規約（以下、本規約）は、株式会社ヤシマキザイ（以下、当社）が提供する販売・調達・在庫管理システム「ハチョ DX」（以下、本システム）の無料体験版利用にあたり、当社および利用者（以下、利用者）に適用される事項を定めるものである。

### 第 2 条（本システムの提供）

1. 当社は利用者に対し、本システムを、利用者内の販売・調達・在庫管理の目的（以下、本目的）で利用することを許諾する。
2. 本システムを利用可能なユーザー数は、一利用者あたり、50 ユーザーを上限とする。
3. 本システムは、当社が AWS クラウド（アマゾン・ウェブ・サービス。以下、AWS）上に構築するシステムに利用者がアクセスして利用する方法により、利用者に提供される。
4. 当社は、本利用契約（第 4 条 4 項参照）に基づく当社の義務を、AWS を含む第三者のシステムの利用、および第三者への再委託により履行することがある。AWS を含む第三者は、当社の判断により変更することがある。
5. 本システムの利用者は、事業を営む法人または個人に限られる。

### 第 3 条（本規約の構成等）

1. 本規約は、利用者に共通して適用される総則と、本システム利用に付随する個別のサービスを利用する際に適用される各章により構成される。
2. 本システムに関し、本システムにかかる当社の Web サイト（以下、本サイト）上に掲載する運用ルール・注意事項等は、本規約の一部を構成する。
3. 利用者は、本規約のほか、AWS のエンドユーザーとして、AWS の利用に伴い適用される各規約を遵守しなければならない。

### 第 4 条（契約手続等）

1. 本システムを利用しようとする事業者（以下、申込者）は、本規約に同意の上、当社が定める手続により本システムの利用申込を行う。
2. 利用者は、利用申込にあたり、本システムの管理者（以下、管理者）となる者を通知する。管理者は、本システムの利用に関し、当社との連絡の担当者となることとする。
3. 当社は、第 1 項の利用申込の受付の後、申込者との間で、利用開始日（以下、利用開始日）について、協議し決定する。

## 第 5 条（期間）

本利用契約の契約期間は、利用開始日から 30 日間とする。利用者は、利用開始日から、当社指定の URL にアクセスすることにより、本システムの利用を開始することができる。

## 第 6 条（認証情報の管理等）

1. 本システムにおいて、利用者は、当社の付与する ID およびパスワードにより認証される。
2. 管理者は、利用者内で本システムを利用するユーザーに、本システムの利用に必要な個別の ID およびパスワード（以下、前項の ID およびパスワードと合わせて、「認証情報」）を付与する。
3. 利用者は、認証情報を、第三者に利用させ、または、第三者に貸与、譲渡、売買、質入等をしてはならない。
4. 認証情報の利用による行為は、当該利用者の行為とみなされる。
5. 利用者は自らの責任で認証情報を管理する。第三者による不正利用等があった場合、当社に故意または重過失がある場合を除いて、当社はその責任を負わない。

## 第 7 条（利用者の登録情報）

1. 利用者は、利用申込時に登録した情報（以下、登録情報）に変更が発生した場合、すみやかに当社に通知する。登録情報の変更がなされていないことにより、利用者に損害が生じても、当社はその責任を負わない。
2. 当社は、利用者の登録情報に誤りがあると判断した場合、その他当社が必要と認める場合には、利用者資格の一時停止を行う場合がある。当該停止については、停止の理由となった事項の解消後、当社の判断により停止を解除する。

## 第 8 条（業務上のデータの移行）

利用者が本システムに登録した業務上のデータを有料版へ移行を希望する場合、当社は別途費用を定める初期導入メニューにてデータ移行を実施する。

## 第 9 条（利用環境の整備）

利用者は、自己の費用・責任において、本システム利用のために必要な設備・機器、通信環境等（以下、利用環境）を維持する。

## 第 10 条（禁止行為）

利用者は、つぎの行為を行ってはならない。

- (1) 本規約に違反する行為
- (2) 本システムを利用者の販売・調達・在庫管理以外の目的で利用する行為
- (3) 本システムを第三者にサブライセンス、販売等をする行為

- (4) 当社もしくは第三者の著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシー権等の財産的もしくは人格的な権利を侵害する行為、またはこれらを侵害するおそれのある行為
- (5) 当社もしくは第三者に不利益・損害を与える行為、またはそのおそれのある行為
- (6) 当社もしくは第三者の名誉や権利、信用を傷つける行為、またはそのおそれのある行為
- (7) 法令等に違反する行為、またはそのおそれのある行為
- (8) 公序良俗に反する行為、またはそのおそれのある行為
- (9) 犯罪行為もしくはこれを助長する行為、またはそのおそれのある行為
- (10) 当社または当社が利用する第三者のシステムへの不正アクセス、プログラムコードの解析・改竄、通信機器の仕様その他アプリケーションを利用した詐欺的行為、コンピューターウィルスの頒布その他本システムの正常な運営を妨げる行為、またはこれらのおそれのある行為
- (11) 本システムの信用を損なう行為、またはそのおそれのある行為
- (12) 他の利用者の認証情報の使用その他の方法により、第三者になりすまして本システムを利用する行為
- (13) 本利用契約に基づく権利義務の全部または一部を、第三者に譲渡または担保に供するなどする行為
- (14) 当社が実施するアクセス制御、プロテクト（技術的保護手段）を回避しようとする行為
- (15) 利用申込の際に虚偽情報を入力するなど、当社に誤認を与える情報を申告する行為
- (16) その他、当社が不適切・不適當であると判断した行為

#### 第 11 条（本システムの一時停止等）

- 1. 当社は、つぎの各号のいずれかに該当する場合には、本システムの全部または一部を停止することがある。
  - (1) 本システムの保守を行う場合
  - (2) AWS、その他当社が本システムの提供のために利用する第三者のシステム等が停止した場合
  - (3) コンピューター、通信回線等が事故により停止した場合
  - (4) 火災、停電、感染症・疫病、天災地変等の不可抗力により、本システムの全部または一部の運営ができなくなった、またはそのおそれがある場合
  - (5) その他、やむを得ない事由により、本システムの停止が必要であると当社が判断した場合
- 2. 前項の場合、当社は可能な限り事前に利用者に通知することとし、緊急その他やむを得ない事情により事前通知が困難な場合には、事後すみやかに通知する。

3. 当社は、第1項の措置によりユーザーに生じた損害について責任を負わない。

#### 第12条（個人情報）

当社は、当社が別途定めるプライバシーポリシーに基づき、本利用契約に関し取得する個人情報を取扱う。

#### 第13条（知的財産権等）

1. 本システムに関する著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権は、当社に帰属する。
2. 利用者は、本システムの複製、配布、転載、転送、公衆送信、改変、翻案その他の二次利用等を行ってはならない。

#### 第14条（品質保証）

1. 利用者は、本システムが、本サイトに掲示する本システムの動作環境（本サイトに掲示する操作ドキュメント内に記載）の範囲内で動作することを保証し、それ以外の責を負わない。
2. 当社は、本システムが、利用者の特定の目的に適合することを保証するものではない。

#### 第15条（不可抗力）

1. 当社は、通常講ずべき対策では防止できない、ウィルス被害、停電被害、サーバー故障、回線障害、および天変地異による被害、感染症・疫病の流行、当社が本システムの提供に際し利用し再委託する第三者の事情、その他当社の責によらない不可抗力に基づく事由（以下、不可抗力）による被害が利用者に生じた場合、その責任を負わない。
2. 当社は、不可抗力に起因して、本システムにおいて管理・提供されるデータが消去・変更されないことを保証しない。

#### 第16条（損害賠償責任）

1. 利用者が本規約に違反し、または本システムの利用に関連して当社に損害を与えた場合には、当社に発生した損害を賠償しなければならない。

#### 第17条（解除）

1. 当社は、利用者がつぎの各号のいずれかに該当した場合、利用者への通知を要することなく、本利用契約の解除をすることができる。
  - (1) 本利用契約に定める義務に違反し、相手方から相当期間を定めて是正を催告されたにもかかわらず、その期間内にこれを是正しないとき
  - (2) 登録情報に虚偽の情報が含まれている場合
  - (3) 利用者が当社からの連絡・要請に対し誠実に対応しない場合
  - (4) 手形または小切手の不渡処分を受けたとき
  - (5) 電子記録債権の支払不能により、取引停止処分を受けたとき

- (6) 民事保全、民事執行、担保権の実行、滞納処分を受けたとき
  - (7) 破産、民事再生、会社更生の申立をし、または申立を受けたとき、もしくは清算に入ったとき
  - (8) 監督官庁より営業の取消、停止等の処分を受けたとき
  - (9) その他財産状況が著しく悪化し、またはそのおそれがあると認められる相当の理由があるとき
2. 本条の措置により、利用者に損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負わない。

#### 第 18 条（反社会的勢力の排除）

1. 当社および利用者は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下、暴力団員等）に該当しないこと、およびつぎの各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来に渡っても該当しないことを確約する。
- (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
  - (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
  - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用してしていると認められる関係を有すること
  - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
  - (5) 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 当社および利用者は、自らまたは第三者を利用してつぎの各号の一に該当する行為を行わないことを確約する。
- (1) 暴力的な要求行為
  - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - (3) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
  - (4) 法令、公序良俗に反する行為、またはそのおそれがある行為
  - (5) その他前各号に準ずる行為
3. 当社または利用者が、暴力団員等もしくは第 1 項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第 1 項の規定に基づく表明・保証に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、相手方は、自己の責に帰すべき事由の有無を問わず、何らの催告をすることなく本利用契約を解除することができる。
4. 当社または利用者は、前項により本利用契約を解除した場合には、相手方に損害が生じたとしてもこれを賠償する責任を負わない。

#### 第 19 条（本規約の変更）

1. 当社は、当社の判断により、合理的な範囲内で、本規約を変更することがある。本規約変更後の本利用契約には、変更後の本規約が適用される。
2. 当社は、本規約の変更を行う場合は、変更後の本規約の効力発生時期を定め、変更の旨・変更後の本規約・効力発生時期を、本サイト上に掲示する方法により利用者に周知する。
3. 利用者は、変更の周知後、当社の定める期間内（期間の定めのない場合は効力発生時期まで）に、当社の定める手続きにより本システムの解約をすることができる。利用者が、変更後の本規約の効力が生じた後に本システムを継続して利用した場合、または当該期間内に解約の手続きをとらなかった場合には、変更後の本規約の内容に同意したものとみなす。

#### 第 20 条（通知・連絡方法）

1. 本利用契約に関する当社から利用者への通知（請求書等の送付を含む）は、利用者が利用申込時に登録したメールアドレス宛に E メールを送付する方法、または本サイト上に掲示する方法により行う。
2. 本利用契約に関する当社・利用者間の連絡は、E メール（利用者のアドレスは前項と同様）の授受により行う。

#### 第 21 条（協議解決）

当社および利用者は、本規約に定めのない事項または本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上、解決に努める。

#### 第 22 条（裁判管轄）

本利用契約に関連して、利用者と当社との間で生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

2024 年 10 月 1 日

株式会社ヤシマキザイ